

NEDO Technology Commercialization Program 2016 ピッチコンテスト

◆最終審査会◆
2016年 東京にて開催
12月8日(木)



NEDO Technology Commercialization Program (NEDO TCP)は、
技術シーズをもとに起業・事業化を目指す皆様を支援するプログラムです。
この度、書類審査を通過し、
研修・メンタリングを経てブラッシュアップしたビジネスプランを基にした
ピッチコンテストを開催いたします。

大阪

平成28年 **10月18日(火)**
15:00~17:30(開場14:45)
大阪イノベーションハブ

東京

平成28年 **10月20日(木)**
15:00~17:30(開場14:45)
日本橋ライフサイエンスハブ

投資家の方や大企業でベンチャー企業との協業に興味の有る方など
どなたでもご参加いただけますのでぜひ奮ってご参加ください。
申込URL: <http://nedo-tcp.jp/event/pitch/20161018.html>

● お問い合わせ ●

株式会社日本総合研究所 NEDO TCP事務局 〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング
Email: info@nedo-tcp.jp TEL: 03-6833-6587 (桑原)
申込方法等の詳細はNEDO TCPウェブページ (<http://nedo-tcp.jp/>) をご覧ください。

主催: 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、株式会社日本総合研究所
協力: 株式会社三井住友銀行、株式会社カピオン、株式会社パソナテック、SRI International
大阪イノベーションハブ、三井不動産株式会社、一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

大阪会場

日時: 10月18日

場所: 大阪イノベーションハブ

LC Optels (エルシーオプテルス)

直径5 cmの大口径液晶レンズを応用した、度数可変型眼鏡の事業化

筆者らが開発した焦点距離可変型フレネル液晶レンズは、従来技術に比べ、レンズの口径を5 cm程に拡大できるため、眼鏡への応用が可能になった。この技術を用いて、度数を自在に変更できる眼鏡の製品化を行い、弱視の児童への視覚矯正*治療手段としての提供を足掛かりに、世界中の老眼者や眼内レンズ使用者に向けた、視覚補正用眼鏡の事業化を目指す。

株式会社飛鳥電機製作所

糖尿病の早期発見に向けた足底検査機器を用いた健康管理システムの事業化

体に痛みや刺激もなく、安全性が高く、初期の自覚症状が出る前に客観的評価ができる新しいタイプの検査機器(開発は終了、クラスIIで薬事承認申請作業中)を用いて足底の末梢神経の異常を測定、データ化して蓄積し、健康状態を「見える化」の上分析することで、糖尿病の早期発見を促し、人々の健康増進に貢献するシステムの事業化を目指す。

KUREi(過冷)

革新的細胞、組織、臓器保存液素材および保存液の事業展開

私たちは、短期集中(2か月以内)、0℃以下でも未凍結状態で細胞、組織及び臓器を保存するために過冷却促進物質を開発した。過冷却促進物質は氷核形成を阻害し、核発生温度を低下させ、0℃以下で液体を未凍結にする機能を持っている。本事業はその物質及び、それを含む保存液を対象に適した商品として開発し、販売を行う。

セツロテック

高効率ゲノム編集技術を基盤としたゲノム編集産業の創出

我々は、ゲノム編集のエレクトロポレーションによる高効率・高生存率ゲノム編集マウスの作成に成功し、本技術の特許を申請した。本技術を活用し、ゲノム編集マウスのみならず、医学・畜産分野での応用が期待されるブタのゲノム編集受託サービスや、創薬を目指したヒト培養細胞での遺伝子改変細胞の高効率化サービスなどに取り組む。これら受託サービスで収益を上げつつ技術力を高め、ゲノム編集技術による産業応用を促進する。

阪大微研ゲノム生化学研究グループ

ORNi-PCR法を用いた微生物の高感度・高精度検出法

我々は、オリゴボスクレオチド(ORN)を用いて、配列特異的にPCR増幅を阻害する技術ORNi-PCR法を開発した。ORNi-PCR法を用いて、従来法では検出が難しかった病原微生物等の同定・検出を可能にする技術を開発し、高感度かつ安価に感染症の起病因原体の検出が可能であることを示す。当該技術を診断薬開発・販売企業等にライセンスアウトすることを目指す。

カノンキュア株式会社

肝移植以外に治療法のない非代償性肝硬変に対する再生医療医薬品である、患者の骨髄間葉系幹細胞から分化させた肝細胞シートの製造販売事業

当社は、患者の骨髄間葉系幹細胞から分化させた肝細胞シート(特許技術)を開発製造し、再生医療医薬品として医療機関へ販売する事業を行います。当社が提供する細胞シートは、現在肝移植以外に治療法がないにもかかわらず、ドナー不足のため移植を受けられない3.5万人の非代償性肝硬変の患者様(国内市場規模3,500億円)に対して、症状の改善や肝移植までの橋渡しなど高い効果のある新規治療法を提供します。

Ritsm (リズム)

生体分子タイマーを用いた時間制御可能な遺伝子発現システムの研究受注

私達は体内時計で分子タイマーを作製し、任意遺伝子の周期的な発現を変化させる研究受託を行なう。原理上、分子生物学全般に適用可能であるが、私達は特に睡眠研究に注力して本サービスを提供する。日本だけでも睡眠の研究者は3500人おり、1件当たり100万で受注すると35億の市場がある。企業や研究者に分子タイマーを組み込んだ生物を提供する。

VisGene(ビズジーン)

核酸クロマトを利用した感染症の遺伝子迅速診断キットの販売事業

ウイルスや細菌感染症を迅速に診断するには、各病原体の蛋白質を特異的に認識する抗体診断キットが主流である。現在、その市場は国内200億円、海外6,000億円に上り、年々増加している。我々は抗体診断薬とは異なり、病原体の遺伝子を紙上にて約15分で可視化し、その薬剤耐性や重篤性を判別する核酸型の診断キットを開発する基礎技術を構築した。今後は医師に投薬・治療指針を与え、患者の予後QOL向上に貢献する診断薬の販売事業を行う。

WAISTON Chobit Healthcare

ベルトアタッチ型IoTデバイス「WAISTON Belt」による生活習慣改善の支援サービス

「WAISTON Belt」は、ユーザが普段使用しているベルトに取り付けるだけで、日々のお腹周りの変化、活動量、姿勢を測定可能なIoTデバイスである。これらのデータを基に「もう少し歩こう」「姿勢を正そう」といったアドバイスを適切なタイミングで投げかけ、日常生活における「気づき」を生み出し、「人々が自らの手で生活習慣を改善する」といった行動変容を促すサービスを提供する。

Ciamo

焼酎粕を利用した光合成細菌(微生物)の培養キットの研究開発・販売

本事業では、付加価値の低い焼酎粕を利用して農水畜産分野や医薬品などで利用されている光合成細菌を大量(20L)に培養するキットの開発と販売を行います。これにより、①光合成細菌培養におけるコスト削減 ②焼酎粕の処理問題を同時に解決し、環境問題の解決や作物の安定生産により雇用拡大を目指します。さらに、九州から東南アジアへ進出し、5年後に売上180億円を目指します。

知的レーザ計測機器開発チーム

2次元・3次元時系列温度・濃度計測機器開発事業

ボイラやエンジンの開発では、機器内部の温度・濃度分布をCFD(数値流体力学)で予測し、設計・開発を行っているが、正確性に欠け、開発に多大な時間と費用を要している。本事業では、これら機器内部の温度・濃度分布を非接触で2次元・3次元時系列計測可能な技術、いわば工業版CT断層撮影技術・装置を各種産業(自動車、重工業、化学など)に展開する。本技術は、新製品開発期間の短縮や次世代制御に大きく貢献する。



東京会場

日時:10月20日

場所:日本橋ライフサイエンスハブ

メディギア・インターナショナル

切らない・抗がん剤を使わない・放射線を照射しない
腫瘍封止療法に用いるナノデバイスの製造・販売

世界のがん罹患者が年間1400万人を超える状況下、標準療法及び先進療法等の既存療法に見放された数百万人のがん難民に対し、切除・投薬・放射線照射が不要で、腫瘍を直接的に封じ込め壊死させる新しい低侵襲療法に用いるナノデバイスを安価(10万円程度)に提供(製造・販売)する世界市場での売上規模1000億円の医療機器事業。

Translational Food Medicine

ヒトフローラマウスを用いたカスタムメイドの疫評価と栄養指導

ヒトフローラマウスのヘルスケアへの活用。食と免疫力の関係を解析し、因果関係を機械学習させて、未来型腸内環境デザインの産業(健康産業の一種)の発展に資する。

MiNa Life - Tottori University

マイクロ・ナノテクノロジーを用いた呼気分析による、
簡単に素早い早期がん検査サービスの展開

独自に開発したガス濃縮器を用いて呼気分析による早期がん検査サービスを展開する。ユーザーは薬局等で購入した小型のガス濃縮器に呼気を吹込み、郵送するだけで肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん等に対する早期がん診断を受けることができる。

低負担・低コスト・手軽な検査であるため数千億円規模の市場が期待できる。

Cholinas(コリナス)

農産物を原料とした安全・安価な
高血圧予防サプリメント(従来価格の1/10)の製造・販売

よく知られた野菜に、微量で効果を発揮する新規な機能性成分・コリンエステルが豊富に含まれることを発見しました。

この野菜を原料にすれば、安全な高血圧予防サプリメントを、従来の1/10価格で提供できます。

このサプリメントで、世界の血圧が高い人々21億人の血圧を改善、脳卒中や心臓病リスクを低減させ、健康長寿社会の実現に貢献します。

iAnalyze

世界中の研究者にDNAアレイ解析環境を(安価に普通に)
提供するソフトウェア"Simple Array Analyzer"

医学や生物学研究での必須ツールDNAアレイの大量のデータ解析・解釈を
デスクトップ(windows PC とMicrosoft Excel)上で極めて容易に行うことを可能とするソフトウェアの開発、解析サービスの提供を安価に行い、
医学研究の加速化に貢献したい。

Kyushu University Business School 【Team プラズマ】

プラズマ技術に応用した「酸素プラズマ滅菌器」の事業化

酸素プラズマ滅菌は、60℃以下の低温滅菌が可能であり、非耐熱性器具を滅菌できる。滅菌=オートクレーブの概念を日本国内から変え、
長期的ビジョンでは日本の強みである「ものづくり」の経験から培った技術力に加えて、世界規模での医療界が求める潜在ニーズに対応して
新たな事業価値を創造することを目的とする。

株式会社TWFインダストリー

大容量ハニカム構造高圧タンクの製造販売

新エネルギーの確保と低炭素社会の実現は日本のみならず全世界の課題である。

その解決策のひとつとして、高強度FRPIによるハニカム構造高圧タンクを10Ft貨物コンテナ内部に一体集積する新技術を開発する。

コンテナ内部に集積された高圧タンクはCNGや高圧水素等の運搬・貯蔵に利用できる。その経済効果は従来技術の80倍である。

株式会社イノバステラ

熱アシスト磁気記録型ハードディスク用ナノヒーターの製造販売事業

増大し続けるネットトラフィックを支えるため、データセンター等に設置されているハードディスクドライブの記録密度増大を目指し
ヘッド部分で媒体を加熱する熱アシスト磁気記録方式が取り入れられる。量子ドット技術に応用したワンチップソリューションかつ低コストで
高信頼性を備えたナノヒーターで加熱用熱源のデファクトスタンダード獲得を目指す。

やまなし薄膜技術開発

フレキシブル対応レアメタルレス透明導電膜製造装置と薄膜製品の販売

ディスプレイや太陽電池の必須部品である透明導電膜を現行技術の5%の価格で提供することが可能な成膜装置と薄膜製品の販売を行う。
開発した成膜装置は独自の直立ロール・ツー・ロール方式を採用することでフレキシブルデバイスへの対応が可能かつ現行の水平式装置と比較して
50%以下の床面積で設置可能な利点を有する。

株式会社ベクトロジー

行列専用演算器サービス

自動車業界で急速に発展した電動化技術に応用して、世界に2000万隻ある船舶の電動化を行い燃費改善及び価格低下により電動船外機の普及を実現する。
推進エネルギーは、水素触媒を用いた燃料電池、Li-ionバッテリー及び小型 ディーゼルエンジンを併用して発電を行い、
パワーエレクトロニクス技術でエネルギーマネジメントを行う。

株式会社Naturanix

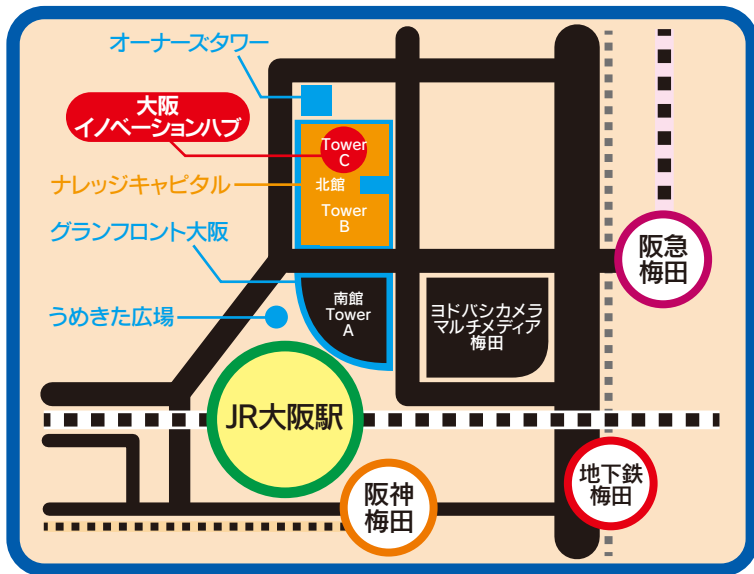
海水を利用した燃料電池による電動船外機の製造・販売

行列演算は社会の隅々にまで浸透しており、社会インフラを支えていると言っても過言ではありません。
行列専用演算器サービスは、金融、創薬、材料、ロボット、ディープラーニングなどの新分野にも必須の技術です。
汎用コンピューターでは達成できない性能を提供いたします。

大阪会場

大阪イノベーションハブ

平成28年10月18日(火) 15:00~17:30(開場14:45)



大阪イノベーションハブ

TEL:06-6359-3004

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3番1号
グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC 7階
※北3のエレベーターをご利用ください

- ・JR「大阪駅」徒歩7分
- ・地下鉄御堂筋線「梅田駅」徒歩10分
- ・阪急「梅田駅」徒歩10分

■プログラム

- ・開会挨拶、説明
- ・イノベーションハブのご紹介
- ・参加チームによるピッチ
- ・閉会挨拶

東京会場

日本橋ライフサイエンスハブ

平成28年10月20日(木) 15:00~17:30(開場14:45)



日本橋ライフサイエンスハブ

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-5-5
室町ちばぎん三井ビルディング8F

- ・地下鉄銀座線「三越前駅」直結
- ・地下鉄半蔵門線「三越前駅」直結
- ・JR総武線快速「新日本橋駅」直結

■プログラム

- ・開会挨拶、説明
- ・会場提供者ご挨拶
- ・参加チームによるピッチ
- ・閉会挨拶

■審査員(敬称略)

| | |
|-------|---|
| 伊藤 毅 | Beyond Next Ventures株式会社 代表取締役 マネージングパートナー |
| 内田 毅彦 | 株式会社日本医療機器開発機構 代表取締役CEO |
| 各務 茂夫 | 東京大学 産学協創推進本部 イノベーション推進部長 教授 |
| 曾我 弘 | 株式会社カピオン 代表取締役 |
| 春田 真 | 株式会社ベータカタリスト 代表取締役CEO |
| 松田 一敬 | 合同会社SARR 代表執行社員 |
| 吉岡 恒 | 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)イノベーション推進部主幹 |
| 東 博暢 | 株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 主席研究員 |

ファイナルイベント
(最終審査会)

平成28年
12月8日(木)

三井住友銀行東館
ライジング・スクエア
(東京大手町)
にて開催予定